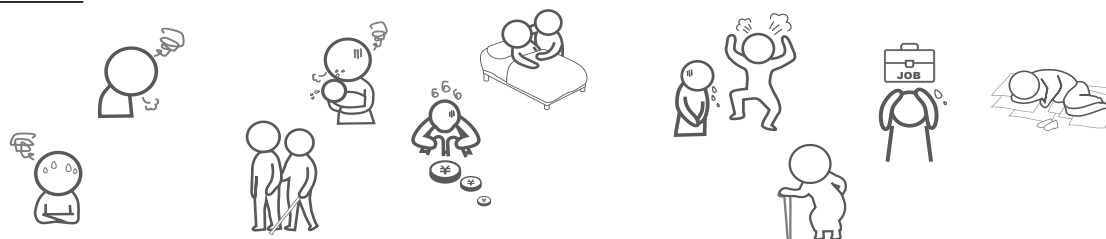


議題（2）

地域共生社会の実現に向けた取り組みについて

1 令和4年度の第4期柏市地域健康福祉計画の改定ポイント

支援を必要としている人



行政・関係機関

- かつては地域の相互扶助や家族同士の助けあい等、様々な生活の場面において支えあいの機能が強かったが、その基盤が弱まりつつある。
- 一方で、社会保障制度が機能ごとに整備され人々の暮らしを支えている。しかし社会状況からも様々な課題が複雑化し、複合的な支援が必要となっている。

身近な地域で市民を支援し、その人らしい生活を送れる社会

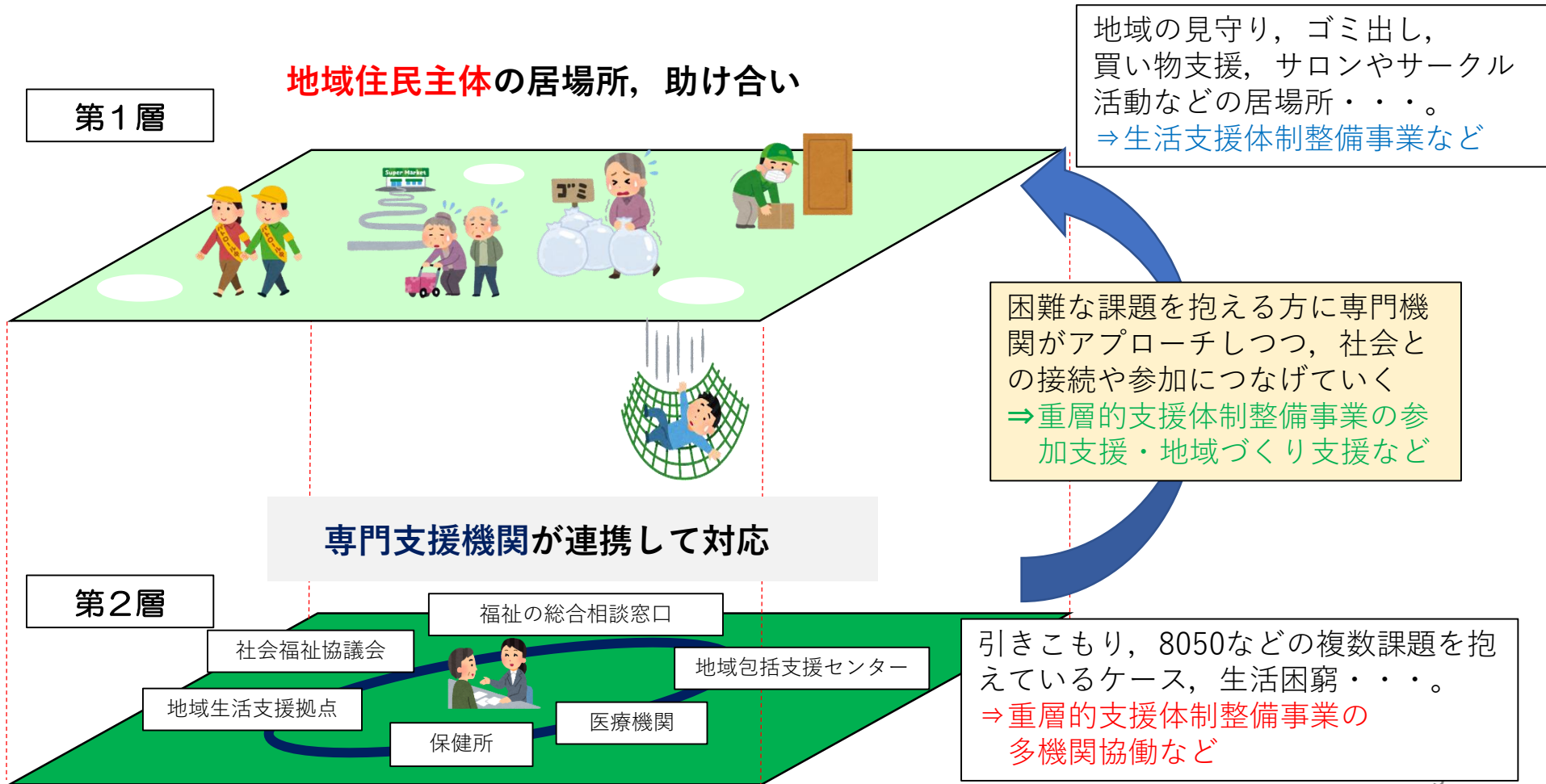


1 令和4年度の第4期柏市地域健康福祉計画の改定ポイント

柏市の目指す姿＝地域共生社会の実現

- 地域共生社会を目指すためには、
第1層⇒地域住民の助け合いや居場所づくりなどの取組
第2層⇒困難ケースに対して専門機関が知恵を出し合う取組

両方の取組と
その接続が必要

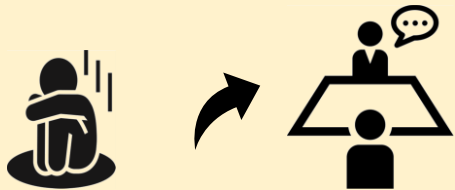


2 柏市重層的支援体制整備事業の全体像

R3から総合相談窓口を設置

R4年度新設のスキーム

相談支援



STEP 1

各相談支援機関の窓口が連携し、課題を受け止め

プラン作成→
伴走支援



STEP 2

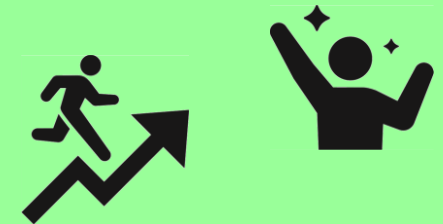
・利用者のために専門機関同士が連携し支援プランを作成
・複数機関が連携して課題解決に当たっている際も、伴走機関が定期的にフォローアップ

伴走者



見守り

自立支援



STEP 3

一旦支援終了後も居場所などを通じて、「次の危機」を早めに発見

各制度のはざまに落ちないように専門機関同士が連携し「面」による相談支援体制を構築

ひきこもり

8050

自殺願望

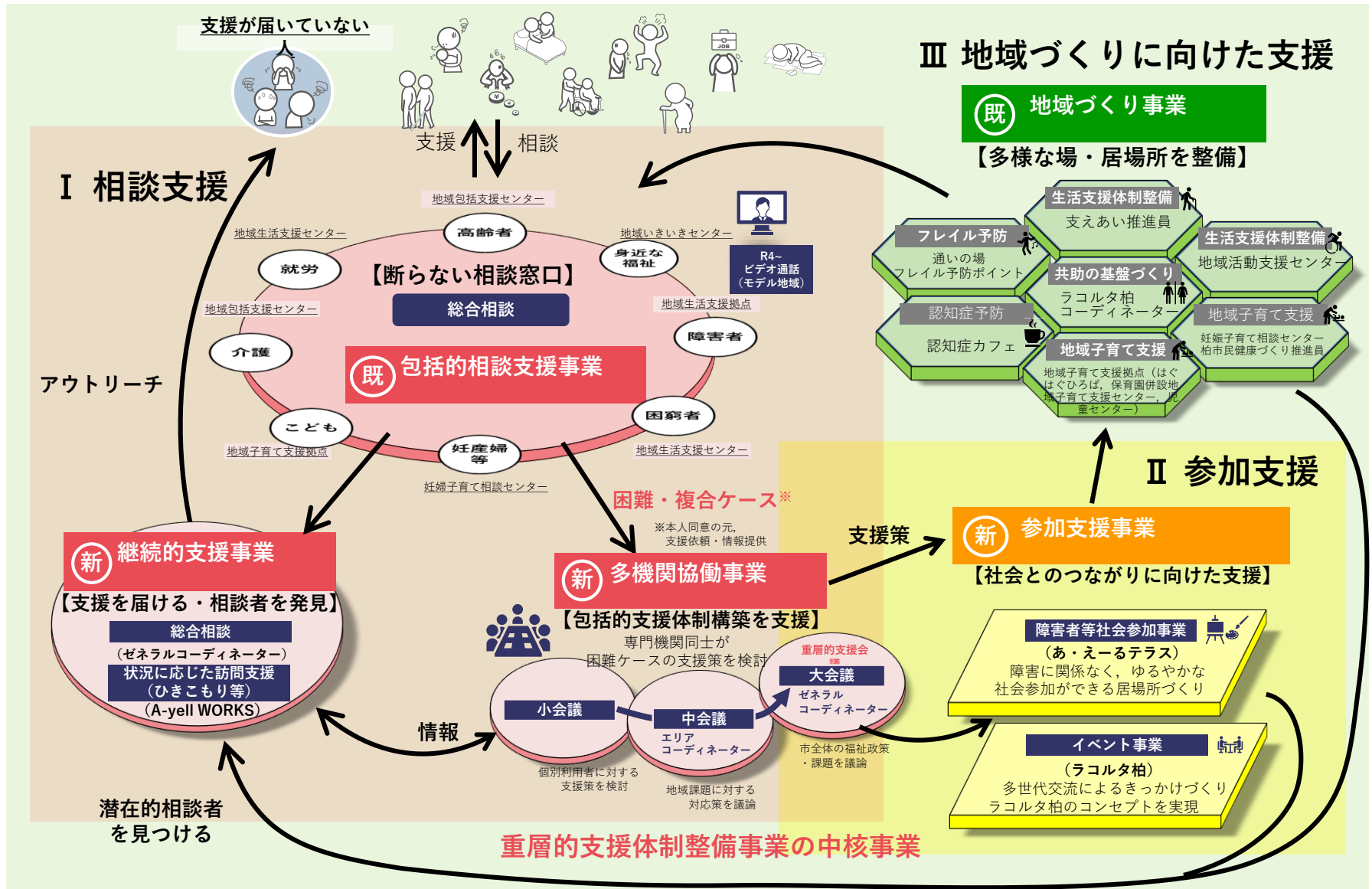
高齢者

生活
困窮

障害者

子ども

2 柏市重層的支援体制整備事業の全体像



3 地域健康福祉計画 施策の展開の見直しの進捗状況

令和4年4月
第4期地域健康福祉計画中間年度見直し版 P22～23より

2 計画の体系

基本理念を達成するために不可欠な「地域共生社会の実現」に向け、横断的な整備体制（重層的支援体制）を構築していきます。

[基本理念]

[基本方針]

[基本施策]

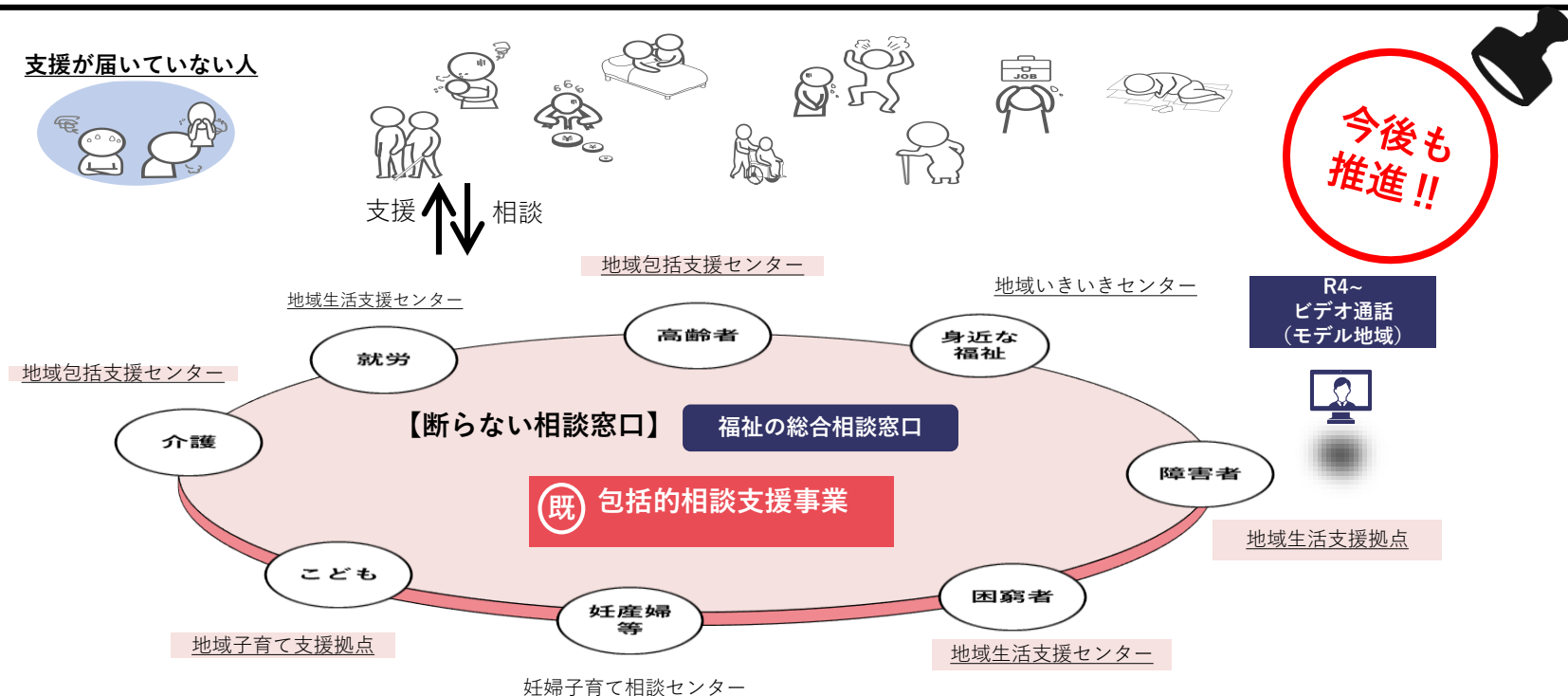
[取り組み]



3 地域健康福祉計画 施策の展開の見直しの進捗状況

柱	施策	取組	事業名	内容				担当部局	
				評価指標	平成29年度実績値	平成33年度(2021年度)中間値	平成36年度(2024年度)目標値		
[柱2] だれもが暮らしの問題を相談でき解決できる仕組みづくり	(1) 相談窓口の充実	① 総合的な相談支援体制の充実	<新規> 福祉の総合相談支援事業	制度の狭間や複合的な課題を抱えた方などに対して、24時間365日体制で、分野横断的に包括的な相談支援を行うとともに、必要に応じて関係機関のコーディネートを行います。	-	-	-	-	保健福祉部 福祉政策課
	(2) 課題解決に向けたネットワークの構築	② 課題解決に向けた多機関の連携・協働	<新規> 多機関協働事業	福祉課題が複雑化・複合化する相談者の支援について、その課題に応じた地域の専門相談支援機関を紹介するだけでなく、各機関と連携し包括的な支援が可能となるよう仕組みづくりを行います。	-	-	-	-	保健福祉部 福祉政策課
[柱3] だれもが健康でいきいきと暮らせる地域づくり	(1) 社会参加の促進	② アウトリーチの仕組みづくり	<新規> アウトリーチの仕組みづくり	必要な支援が届いていない人に対し、支援を届けるアプローチができるよう体制を整え、課題対応力を向上させるよう取り組みます。	-	-	-	-	保健福祉部 福祉政策課 障害福祉課
		③ 参加支援の充実	<新規> 参加支援の充実	年齢や属性、障害の有無にとらわれず、多世代が自然に交流し、社会参加のきっかけとなる居場所づくりを充実します。	-	-	-	-	保健福祉部 福祉政策課 障害福祉課

4 包括的相談支援事業



- 👉 これまでどおり属性ごとに専門の相談支援窓口で相談受付
- 👉 ひとつの相談窓口で対応ができない複合化・複雑化した課題を「福祉の総合相談」が受け止める
- 👉 「福祉の総合相談窓口」で受け止めた課題は、**双方向性**をもって、適切な相談支援機関へのつなぎ役、重層的支援の受付を担当

5 多機関協働事業



包括的相談支援事業

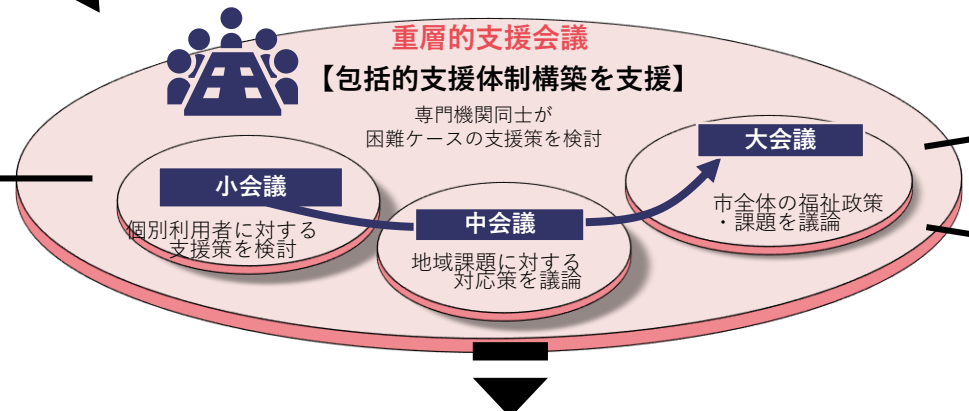
困難・複合ケース*
 他の相談支援機関のみの支援で
 問題解決が可能なもの
 ※本人同意の元、
 支援依頼・情報提供

新 多機関協働事業

重層的支援体制整備事業の中核事業

☞ 相談者を抱えることなく、複数の相談支援機関で支援策を提供。
 ☞ 多機関協働事業者が終結まで伴走

アウトリーチ等を通じた
 継続的支援事業

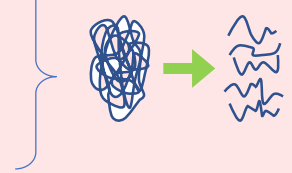


地域づくり事業

参加支援事業

複合・複雑化した課題の整理

多機関協働事業者
 福祉の総合相談
 社会福祉協議会



重層的支援会議または支援会議の開催



各支援機関
 (伴走支援者)

☞ プランを作成
 ☞ 本人同意のもと支援の開始

伴走支援者の選定

6 参加支援事業

包括的相談支援事業

多機関協働事業

困難・複合ケース*

支援策への
つなぎ

参加支援事業

今後
強化!!

☞相談者本人等の支援ニーズと地域の社会資源との間を調整し、多様な社会参加の実現を目指す
☞狭間にある個別のニーズに対応

【社会とのつながりに向けた支援】

障害者等社会参加事業

(あ・えーるテラス)

障害に関係なく、ゆるやかな社会参加ができる居場所づくり

障害者等の社会参加の機会創出

展示・販売イベント開催

障害者等の就労体験

共同作業・製品政策の推進

地域福祉センターイベント開催事業

(ラコルタ柏)
多世代交流によるきっかけづくり
ラコルタ柏のコンセプトを実現

地域活動の場づくり

居場所づくり

コーディネータの緩やかな見守り

世帯間交流の推進

潜在的相談者を見つける

地域の社会資源とのつながり

アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

地域づくり事業

7 アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

包括的相談支援事業

参加支援事業

困難・複合ケース※

支援策への
つなぎ

アウトリーチ等を通じた
継続的支援事業

【支援を届ける・相談者を発見する】

今後
強化!!

☞ 長期的なひきこもり状態にある方など
支援ニーズを抱えながらも必要な支援
が届いていない方へアプローチを実施
☞ かかわりを持ち、信頼関係の構築

アウトリーチから
窓口へ繋げる

包括的相談支援事業

潜在的相談者
を見つける

職業能力評価

障害者等社会参加・就労支援事業

(A-yell WORKS)
社会参加や就職活動に向けた支援
訪問支援

就労相談

支援が届きづらい方
のつながりを構築

就職活動支援

連携

福祉の総合相談 (あいネット)

情報を提供

包括的相談支援事業

8 地域づくり事業

多機関協働事業

参加支援事業

支援策への
つなぎ

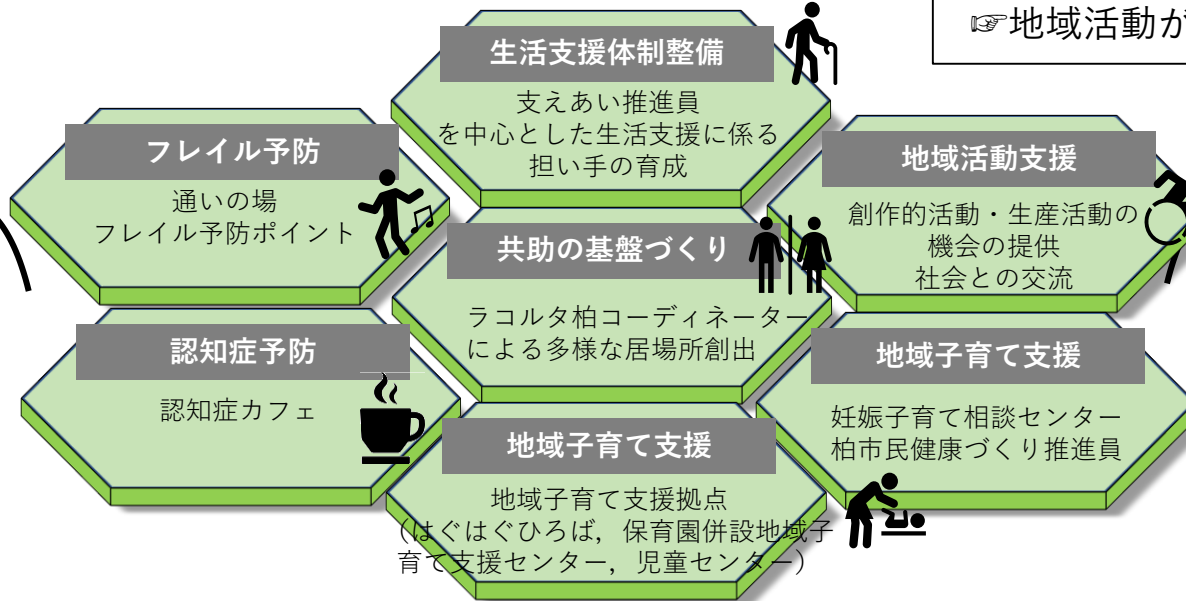
今後
強化!!

地域づくり事業

【多様な場・居場所を整備】

- ☞ 既存の地域資源から、属性を超えた住民同士の交流ができる多様な居場所を整備
- ☞ 地域活動が生まれやすい環境の整備

個別ニーズに
対応



地域活動における
異変を発見

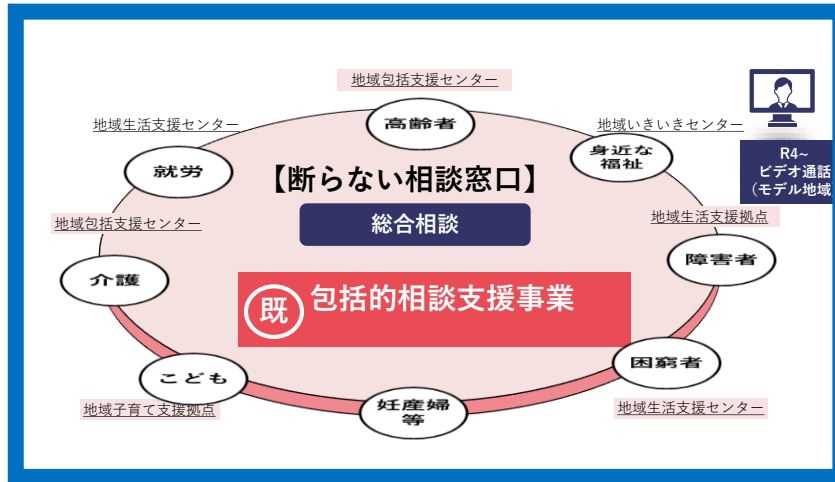
参加支援事業

包括的相談支援事業

8 地域づくり事業

○「参加支援」「地域づくり事業」とは、サロンや居場所の場を作ること自体が目的の事業ではなく、**個別の「相談」に対する回答を作る事業。**

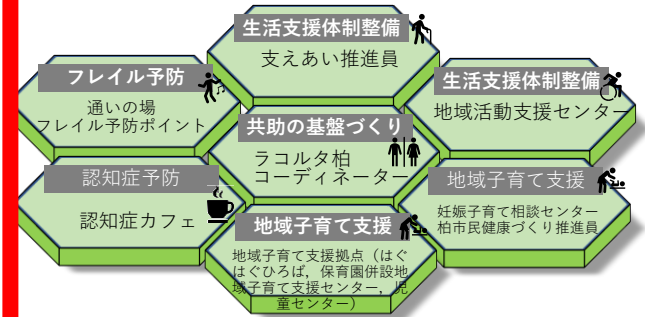
I 相談支援



III 地域づくりに向けた支援

既 地域づくり事業

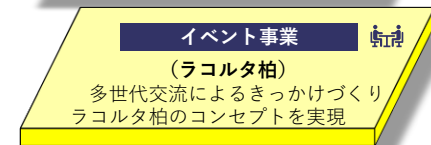
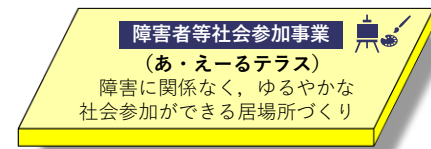
【多様な場・居場所を整備】



II 参加支援

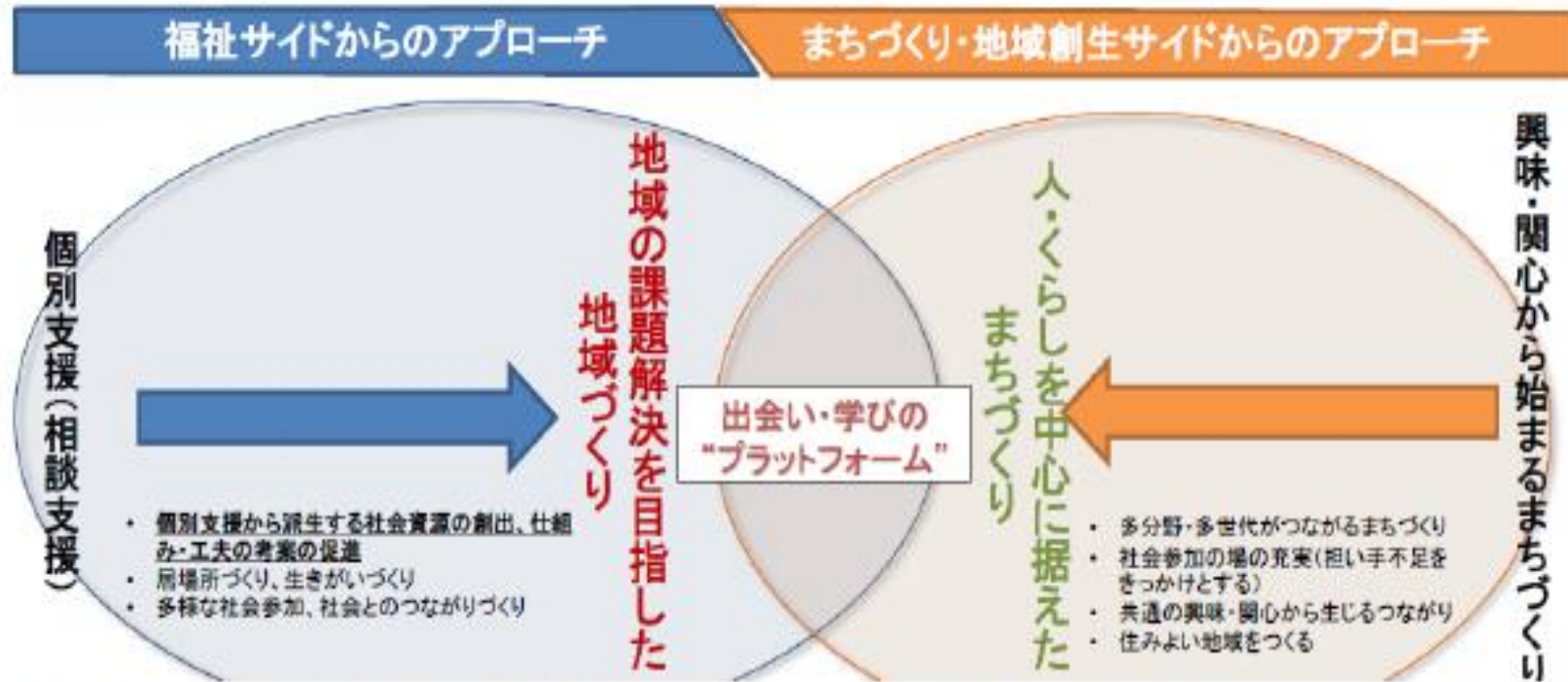
新 参加支援事業

【社会とのつながりに向けた支援】



8 地域づくり事業

- 従来の福祉的アプローチのみならず，まちづくり的な視点も含め，多様な人が参加してもらう仕掛け作りが必要。



第4回地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会の資料より（令和元年7月5日）